

30th

# サタデープログラムニュース

## ヒューマンビートボクサー

Daichi

講座番号 32 番 第 3 部(14:00～15:30)

講師:Daichi さん (ヒューマンビートボクサー)



10 歳のころからヒューマンビートボックスを始め、18 歳の頃に Youtube にて自身のパフォーマンスを公開。

今では再生回数は 2 億 5 千万回、チャンネル登録者は 97 万人の Youtuber です。(2017,2,18 現在) 2011 年に福岡県内の音楽専門学校を卒業しプロデビュー。現在はワタナベエンターテインメント、吉田正樹事務所に所属しており、各方面で活躍中。

### ～ヒューマンビートボックスとは何か？～

ヒューマンビートボックスとは、口や鼻からの発声(時に手を口に当てたり、舌も使ったりします)による擬音から、レコードのスクラッチ音や、ベース音、リズムマシンのミキシングによる音色の加工や変化を、基本的に 1 人ですべて再現し、様々な音楽を作り上げるテクニックです。

皆さんご存知のフジテレビ系列のバラエティー番組「ハモネブ」によりボイスパーカッションの知名度が全国区となりましたが、ボイスパーカッションはアカペラ発祥なのに対し、ヒューマンビートボックスはヒップホップ発祥です。

またこのヒューマンビートボックスの利点として、道具を一切必要とせず、人間の口だけあれば始められる最も手軽な音楽表現である点があげられます。(まさか口がない人間はいませんよね!?)

いざ始めようと思って動画を見てみたりすると、「なんか難しそう・・・」、「こんな音出せるの?」と思う人が多いと思います。しかし、特定の技法を除けば激しい呼吸や肺活量を必要とすることもなく、女性をはじめ小学生や幼児、ご年配の方など老若男女問わず楽しむことができます。実際に講師の Daichi さんも、10 歳(小学校 4~5 年生)の頃から独学で練習し、マスターしています。

## ～日本でのヒューマンビートボックスの広がり～

2009 年にドイツで世界大会となる「World Beatbox Championship」が開催され、ヒューマンビートボックス人口は世界中で増加し、同年には世界初のヒューマンビートボックス専門の協会組織「日本ヒューマンビートボックス協会 (JBA)」が設立されました。

2010 年には日本初の公式大会「Japan Beatbox Championship 2010」が開催され、それに伴いプレイヤーも増加しました。2012 年のドイツの世界大会では総勢 150 人ほどのプレイヤーが参戦。日本人がベスト 16 入りを果たし、世界から見ても日本のレベルが高くなってきています。

## ～当日は?～

ここまでヒューマンビートボックスの予備知識みたいなものを書いてきましたが、当日はそのヒューマンビートボックスを中心とした Daichi さんの人生を、

「過去」(ヒューマンビートボックスに出会ったきっかけ等)、

「現在」(今のお仕事、Youtube クリエイターとしての顔等)、

「未来」(今後どうなっていきたいか)の

3 つに分けて動画を交えて語って頂きます!!

**音楽が好きな方、この文章を読んで興味を持って下さった方、なんとなくおもしろそうだと思った方、ご来場、お待ちしております!!**

～宣伝～

Daichi さんの Youtube チャンネル

<https://www.youtube.com/user/daichibeatboxer>

[https://www.youtube.com/channel/UCCb-tODLrOA5sdI9AoPBa\\_A/feed](https://www.youtube.com/channel/UCCb-tODLrOA5sdI9AoPBa_A/feed) (ゲームチャンネル)

**Please Subscribe!!**